

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:2021年 5月 10日

事業所名:シリウス神戸

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動スペースとしての基準監督署は確保されていますが、物が多い為スペースが手狭に感じます。	80%はい 21%どちらともいえない 4%いいえ 13%わからない ※特別狭いわけでもないと思いますが、もう少しスペースがあるといえます ※広ければいい方がいい ※狭い場所なので10人+職員だと十分ではないかも	収納スペースを上手く活用して安全に過ごせるスペースを確保していきます。
	2 職員の適切な配置	管理者・児童発達管理責任者1名(兼務) 児童指導員2名以上保育士1名以上指導員1名以上運転手3名以上 人員基準を遵守し、子ども1.5人~2.0に1人職員配置しております。	73%はい 4%どちらともいえない 0%いいえ 21%わからない ※資格ありなしはわからないので	現状と変わらず1.6~2人に1人の配置を継続していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	段差のないフロア トイレには手すり 車椅子が入れるスペースがある。 玄関付近は段差があり車椅子の乗り上げは課題	82%はい 4%どちらともいえない 0%いいえ 13%わからない ※抱っこしない段があるので車には乗れない、バリアフリーではない	玄関先の段差は今後検討していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	活動中 職員清掃 次亜塩素酸での除菌 活動中空気清浄機 加湿器を完備し快適に過ごせる環境を作っています。	87%はい 0%どちらともいえない 0%いいえ 13%わからない	今後も継続していきます。 室内換気は定期的に窓2か所ドアを開放する。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	月1回以上スタッフミーティングで話し合いをし情報を共有する場を設けています。		今後も継続していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在実施しておりません。		今後は意見も取り入れていきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	2ヶ月に1回事業所での研修会(事例検討も含む)外部研修ができていない		今後も継続していきます。状況に応じて外部研修の参加を積極的に行います。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	年2回 面談を行い アセスメントの見直し評価 支援計画作成を実施しております。	100%はい 0%どちらともいえない 0%いいえ 0%わからない	今後も継続していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	年2回 面談を行い アセスメントの見直し評価 支援計画作成を実施しております。	100%はい 0%どちらともいえない 0%いいえ 0%わからない	今後も継続していきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	年2回保護者様と話し合い作成しております。	91%はい 0%どちらともいえない 0%いいえ 8%わからない	今後も継続していきます。
適切な支援の提供 t (続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	ミーティング等で共有し実施しております。	87%はい 0%どちらともいえない 0%いいえ 16%わからない	今後も継続していきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	ミーティングで次月の行事プログラムを立案しております。		マンネリ化にならないように工夫します。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	コロナ感染症の為 遠足 音楽療法 クッキングは控えています	※工夫していただいていると思いますが感染症対策とともにまた色々な体験ができれば	コロナ感染症の為 遠足 音楽療法 クッキングは控えています 状況が変われば計画をしていきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	ミーティング等意見を取り入れて実施しております。		マンネリ化にならないように工夫します。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	引き継ぎ 役割分担はホワイトボードで確認出来る様にしてあります。		今後も継続していきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後のミーティングはありませんが連絡事項はホワイトボードでわかるように記入しております。		今後も継続していきます。
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	児童の連絡帳 業務日報で活動記録で対応車いす 立位台 座位保持椅子を使用の利用者様は保護者様の同意を得て身体拘束記録で記載		今後も継続していきます。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	年2回保護者面談を行い担当者会議を開き支援計画を作成し見直しを行っております。		今後も継続していきます。
	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	要請があれば出席いたします。		要望があれば実施したいと思います

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	医療的ケアが必要なお子様は看護師がいないため受け入れはしていません		今後も継続していきます。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	入院 手術で身体の状態が変わった利用者様には退院前には術後の経過がわかるものを提出していただく(看護サマリ等)主治医 学校 保護者と で情報を共有しています。		今後も継続していきます。 ただし医療 学校 保護者様とは引き続き情報を共有しています。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	小学校 支援学校 送迎時に様子等情報を共有しています。		今後も継続していきます。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	申し出がなかったため 情報提供はしていません。		今後申し出があれば 相談に応じます。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門機関との連携は行っていません。		FAXやお手紙での案内での情報より 外部研修への参加機会をできるだけ多くとり入れていきたい。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	近隣幼稚園 児童館等の交流はありません。	8%はい 13%どちらともいえない 13%いいえ 56%わからない 8%回答なし	今後 検討していきます。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	シリウス神戸では実施していません。 グループ全体で行う行事では参加しております。		シリウス神戸では実施予定はありません。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時 面談等で説明をしております。	はい どちらともいえない いいえ わからない	現状を維持していきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	面談時に前回の支援計画見直し 現状の様子をお話しております。	100%はい	今後も継続していきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	相談がある場合のみで 全体の保護者様には出来ておりません。	34%はい 17%どちらともいえない 39%いいえ 8%わからない 8%回答なし	面談以外でも相談が出来る環境を整えます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	面談以外でも変化が見られる場合はその都度お話しております。	95%はい 0%どちらともいえない 4%いいえ 0%わからない	気軽にお話ができる環境を作ります。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	連絡帳 送迎時にお話をしております。		今後も継続していき 小さな悩みにも気軽にお話ができる環境づくりをしていきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在実施していません	4%はい 13%どちらともいえない 34%いいえ 49%わからない 4%回答なし ※将来的にあればありがたいです	今後要望があれば検討します。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情担当窓口を設けており 対応をしております。	60%はい 4%どちらともいえない 0%いいえ 30%わからない 4%回答なし ※苦情を感じたことがない	苦情が寄せられた場合は迅速な対応を心掛けたいと思います。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	お子様の特性を理解した上で対応しております。	91%はい どちらともいえない いいえ 4%わからない 4%回答なし	現状を維持したいと思います。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月初めにシリウス便りを発行して前月の様子を載せて配布しております。	86%はい どちらともいえない いいえ 8%わからない 4%回答なし	配布を楽しみにして頂いているので今後も継続して発行していきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取り扱いでは同意書を頂いております。	78%はい どちらともいえない いいえ 17%わからない 4%回答なし	個人情報の取り扱いには十分注意します。
1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	感染症 防犯 緊急時対応はマニュアル作成し保管しております。	82%はい 4%どちらともいえない 0%いいえ 8%わからない 4%回答なし	今後も継続していきます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	マニュアル作成をしています。年1回避難訓練を行っている。避難訓練は事前に園だよりでお知らせをしております。	47%はい 17%どちらともいえない 0%いいえ 26%わからない 8%回答なし ※避難訓練等で気づいた事があれば家庭でも参者にしたいです	一年に1回の実施の為保護者様への周知できていないようなので年1回以上(地震 水害)実施を行います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年1回社内研修実施 新入社員 入社時必ず虐待研修を実施し記録提出後勤務に入っております。	
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	車椅子 座位保持椅子 立位台を使用する場合 身体拘束に係る同意書を作成しております。個別支援計画にも内容を記載しております。	今後も継続していきます。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時 保護者様から聞き取りをおこない職員に情報共有を行い クッキング おやつでの提供では配慮しております。	今後も継続していきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事例はミーティングにて情報を共有しております。	今後も継続していきます。